

話題満載

あじさいまつり

雨よし晴よし色映える



6月20日～30日 「第8回南部あじさいまつり」がつつぶな公園で行われ、まつり期間中大勢の人達が町内外から訪れました。

特に今年は県外からのお客さんが多く、訪れた人達は、70種、2万5千株の色とりどりに咲く「あじさい」を、ゆっくりと楽しんでいました。

おまつり開催、公園管理などご協力いただきました皆さん、ありがとございました。

県茶品評会

これが南部の味・香り

6月11日 「平成20年度山梨県茶品評会」が総合会館で行われました。

品評会では、県内の53点が出品され、外観・水色・香气・味の計200点で9名の審査員の合議制により厳正かつ慎重に行われました。今年の茶葉は、天候に恵まれ、凍霜害の影響もなく生育は順調でした。また、出品された茶の技術も年々向上していて、外観・内質ともに優れ、品質格差が少ない、技術レベルの高い茶ばかりでした。

審査の結果、一瀬辰治さん（万沢）が一等第一席（農林水産省関東農政局長賞）に選ばれ、13日に行われた褒章授与式で表彰を受けました。おめでとございます。



春季消防学校

緊張して本格始動！

6月15日 南部町消防団による「春季消防学校」が富河小学校グラウンドで行われました。

今回は、新入団員を対象に、峡南消防本部中部消防署南分署の職員の方々の指導によって集団行動で規律訓練を行いました。参加した団員は、指導者の指示に従って、指先にまで神経を集中し取り組みました。

また、平行して福土川河川敷では「ポンプ車の性能試験」が行われ、有事の際に速やかな消防活動が出来るように整備を行いました。



表彰を受ける一瀬さん(左)

中部横断自動車道(南部町地区)設計協議調印式

いよいよ未来がみえてくる

6月27日 「中部横断自動車道(南部町地区)設計協議調印式」が農業農村改善センターで、関係者が出席する中、行われました。

式では、望月町長が「一日も早い、供用開始を望んでいます。」とあいさつをし、その後町長・国土交通省甲府河川国道事務所藤兼雅和所長・中日本高速道路南アルプス工事事務所大川幸寛所長・山梨県中部横断自動車道用地事務所依田茂所長が署名・押印を行いました。

今後、新直轄区間(身延町境～富沢IC7.8k)では用地買収、用地測量、秋からは工事用道路整備に、また年度内には南部IC付近の改良工事に着手して行きます。さらに、有料道路区間(富沢IC～県境9.6k)では来年度本線着工を予定し、その準備段階となっています。



スイマーはぎともさんと泳ぐ

6月18日 財団法人日本体育協会が主催する「トップアスリート派遣指導事業」が富河小学校5・6年生を対象にアルカディア温水プールで行われました。

これは長期的に低下傾向にある子どもの体力・運動能力を向上させるために行っているキャンペーンで、トップアスリートの豊かな経験と卓越した技術をもとに講話や実技指導が行われるものです。

今回は水泳オリンピック出場選手の萩原智子さんが指導に訪れ、水泳指導と講話をしていただきました。水泳指導では基本練習がとにかく大事である



こと。体験談では、「自身が水泳を始めたきっかけ」「トップになるまでの苦労」「目標を定め、一生懸命努力する大切さ」また、「生活に必要なこと・大事なことは笑顔」「笑顔はやさしさのシンボルマーク、みんなで広げて行こう」と、とても貴重なお話をしていただきました。最後に給食を一緒に食べ、楽しいひと時を過ごしました。

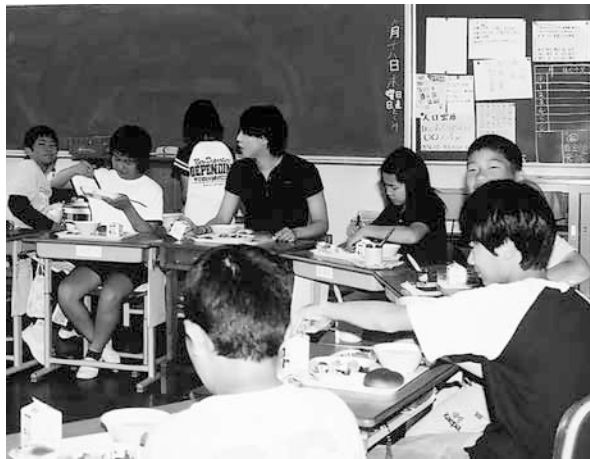
農業体験事業

今日は「どろんどろん」呼ばれない!

6月8日 「御堂自然休暇邑農業体験事業」が御堂地区の圃場で行われました。

これは、民間業者と御堂区の契約により実現したもので、参加者は千葉県の親子35名と地元小学生9名を含む44名。休耕田を利用した「田んぼ」に米・もち米の苗を手植えしました。素足で「ブフツ」と田んぼに入り、思うように歩けず悪戦苦闘。それでも横一列に並んで慣れない手つき腰つきで、田植えを体験しました。素肌で泥に触れ、とても貴重な体験となりました。秋の収穫がたのしみ!

(表紙)



交通安全

後部座席でもシートベルト着用が義務化!!

昨年6月20日に公布された改正道路交通法の一部が、本年6月19日から施行されました。新しい交通ルールは、最近の道路交通事故をめぐる情勢に対応して、交通事故の防止や交通安全と円滑化を図ることを目的としています。

☆シートから投げ出され、前席の背もたれや天井に激突!

衝突のわずみで車のドアが開いたり、窓ガラスが割れるなどした場合は、車外に放出される危険性が高くなります。

☆前席乗員に危害を加える!

前席の背もたれで、ドライバーや助手席同乗者を押しつぶすなどして、重大な傷害を与える危険性があります。

全席シートベルト着用が完全義務化となり、運転者は自動車を運転する際には同乗者全員にシートベルトを装着させなければなりません。悲惨な交通事故を一件でも防止するため交通ルールを守り、安全運転を心がけましょう。